

静観台グループ例会

於：サイエンスフィールド 2001. 6. 6

参加者 石浦（科学園）高松（仁美小）倉橋（幡多小）松本（国府小）
田辺（福浜小）八谷（幡多小）福井（伊島小）

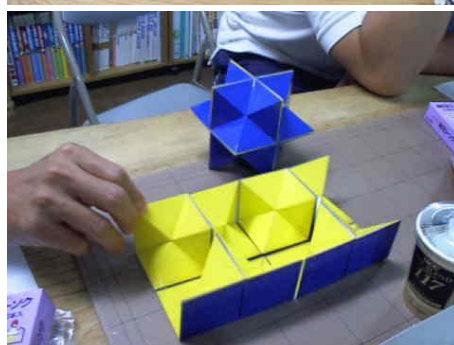
【マイターボックス】 倉橋

のこぎりで材木を斜め切る時の便利な道具。ガイドに合わせるだけで90度、45度、22.5度の角度で正確に切れます。なかなかの優れものです。498円



【七変化する箱】 高松

立方体が二つに割れて直方体になり、それも二つに割れて色違いの直方体になり、また二つに割れて最初とは色の違う立方体になる。さらに箱の中からもうひとつの箱が飛び出し、卵パックのような立体になり、最後には二つの星型ができる。大阪にいる高松さんの友達が作られたそうですが、凄すぎる。



【蔵ビデオ・リスト】 福井

昨年度で終了した「やってみようなんでも実験」のビデオが56本になりました。リストを作ったので利用して下さい。

【ソーダ水を作ろう発問記録】 高松

先週紹介していただいた「ソーダ水を作ろう」の発問記録を作ってくださいました。これなら誰にでもできそうです。



【分子模型カード】 福井

分子の絵が描かれたカード。対戦しながら化学に強くなる。

【極太輪ゴム・小粒ロウソク】 高松

幅が1cmくらいある太い輪ゴムと長さが1cmくらいの短いロウソクの紹介。何に使えるか楽しみです。

【土笛】 高松

焼き物で作るオカリナ。古代の音色が聞こえそうです。

【水蒸気の正体】 石浦

水が沸騰した時にできる水中の泡。その正体が何かを追究する実験方法をあれこれ考えています。

【熱の伝導】 倉橋

金属板や金属棒の熱の伝導を調べる方法について、最適な素材をさがしています。何年前かに石居さんが行った研究で金属板は0.1mmの銅板を10cm四方に切ったもの、金属棒は3mmの銅の針金が良いとの結論に達していますが、今回はそれに付けるものを検討してみました。車のワックスはパチパチとはじけ、クレヨンに変化が分かりにくかったです。結局はロウが1番ということになったのですが、今度はそのつけ方。金属板にはこすりつければそれで十分ですが、金属棒は熱してロウにおしつける方法が現時点ではベターなかなぁというところです。もっとよい方法はないものかと宿題を持って帰りました。

